

EBPMとは

- EBPM(Evidence-based Policymaking、エビデンスに基づく政策立案)とは、
 - (1)政策目的を明確化させ、
 - (2)その目的達成のため本当に効果が上がる政策手段は何かなど、政策手段と目的の論理的なつながりを明確にし、このつながりの裏付けとなるような、データ等のエビデンス(根拠)を可能な限り求め、「政策の基本的な枠組み」を明確にする取組。
- EBPMは、それ自体が目的ではなく、取組を通じてEBPMの基本的な考え方等を理解し、一連の政策プロセス(政策の立案・評価・見直し)においてEBPMの考え方に基づいた取組が実践できるようになることが重要。

令和4年度取組方針

- ① 令和5年度新規要求事業のうち、要求額が5億円以上の事業
※令和4年度行政事業レビューにおける取組としてロジックモデルを作成しているものは除く。なお、そのうち複数の事業を一括で要求している場合などにおいて、個々の事業単位での要求額が5億円以上の事業についてはロジックモデルを作成する。
- ② 令和5年度予算要求事業(継続事業)のうち、要求額が10億円以上であって、見直し時期の到来など節目の局面にある事業
- ③ 上記①、②に該当しない部局(外局含む政策部局17部局)においても、新規要求事業及び見直し時期の到来など節目の局面にある事業を中心に1例を選定 ※予算事業に限らず、行政計画・法令・税制等の政策も対象とする。

令和4年度 国土交通省EBPM取組対象政策一覧

部局名	政策名
1 総合政策局	国際交通分野における途上国の経済活性化と我が国企業競争力強化のための支援
2 国土政策局	離島振興に必要な経費(離島活性化交付金)
3 不動産・建設経済局	所有者不明土地等対策事業費補助金
4 都市局	景観改善推進事業
5 水管理・国土保全局	リスク情報の空白域解消に向けた内水浸水想定区域図の作成推進
6 道路局	道路施設の老朽化対策に関するロジックモデル
7 住宅局	建築BIM活用総合推進事業
8 鉄道局	鉄道事業者による駐輪場整備に係る用地提供の推進
9 自動車局	高圧水素タンクを搭載する自動車の安全確保に関する検討・調査
10 海事局	「船員の働き方改革」の推進
11 港湾局	水門・陸閘等の持続可能な運営方策の検討に必要な経費
12 航空局	連続降下方式(CDO)の導入
13 北海道局	苫小牧東部地域におけるカーボンニュートラル推進等に関する調査業務
14 国土地理院	3次元点群データの整備
15 観光庁	国立公園等の自然を活用した滞在型観光コンテンツ創出事業
16 気象庁	防災気象情報の高度化に向けた取組
17 海上保安庁	航路標識の強靱化